

# アブレイズ4連勝 V3

バレーボールのV3女子は3日、倉敷市の福田公園体育館で2試合が行われ、1位倉敷アブレイズは4位三重を3-1で破り、開幕4連勝で単独首位をキープした。

アブレイズは粘り強い守備を軸に第1、第2セットを連取。第3セットを奪われ、第4セットも終盤までもつれたが、最後は田部、矢野の両レフト、ライト谷口の3連続得点などで突き放した。2位福岡は3位北海道にフルセットで敗れた。

アブレイズは次戦の来年1月6、7日、福岡県で福岡、三重と対戦する。

倉敷アブレイズ  
4勝 3  
25232525  
21252022  
1 三  
4 敗 重

記録は岡山関係分

## 一丸の守備

### 流れ引き戻す

年内リーグ戦全勝  
倉敷アブレイズは開幕から無傷の4連勝を飾り、鈴木監督は「ここまでやれるとは」と驚きを隠さなかった。

王手をかけて迎えた第3セット。相手の軟打を織り交ぜた攻撃に苦しみられ、逆転で奪われても落ち着いていた。「声をかけ合ったり、目を合わせたりして切り替えられた」とエースの田部。第4セットは一丸の守備で流れを引き戻し、決着を



第4セット、田部咲来(16)のアタックで22-20とリードを広げ、喜ぶ倉敷アブレイズの選手たち＝福田公園体育館(中西弘之撮影)

つけた。これで年内のリーグ戦を全勝で終えた。最高のスタートダッシュを決めた要因の一つがサーブだ。いかに相手を崩したかを示す効果率は9・4%でリーグトップ。この日2本のサーブミスは「相手を決められたレフト矢野は高い、連勝街道を突き進む。相手に良い形で攻撃さむ。(杉本明信)」

せない戦い方ができていない」と胸を張る。リーグは約1カ月の中断期間に入る。主将のセッター大島は「相手に研究され、戦いにくさは増すはず。ラリー中の細かいミスなど課題を修正する」。チームの完成度を

(C) 山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。